

平成22年度 一般会計当初予算説明資料

4款 衛生費

4項 医薬費

医療政策課（内線：7228）

3目 保健師等指導管理費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
看護師等確保対策事業	2,541	2,810	△ 269				2,541	
トータルコスト	12,223千円（前年度 11,924千円）〔正職員：1.2人〕							
主な業務内容	研修及び交流会の実施、看護情報の提供							
工程表の政策目標(指標)	看護職員数の増(目標値：5,250人（平成30年末）)							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

看護師不足に対応するため、県内外に進学している看護学生や潜在看護職員等に対して、サマーセミナー及び潜在看護職員対象の再就業研修などを行うことにより、看護師確保を推進する。
また、各病院の人材育成の取組みについての情報交換を目的とした「看護教育を充実するための施設間交流事業」を行い離職防止を図る。

2 主な事業内容

(1) 【新規】看護教育を充実するための施設間交流事業〔710千円〕

対象：病院看護職員（教育担当等）

内容：質の高い人材を育成するため、各病院看護職員同士が看護教育について情報交換を行い、自病院の取組に反映させる。

- 看護教育研修会：看護教育充実の意義、院内教育の先進的な事例について研修
- 研究交流会：年10回程度のグループワーク
- 成果発表会：検討内容の発表と助言
- 研究交流会：各施設で実践研修を行った上で実践成果について意見交換

(2) 看護職員確保のためのその他の施策

（単位：千円）

区分	事業内容	予算額
①メールマガジンの配信	県内外の看護学生、看護職を目指す高校生、潜在看護職員等を対象に県内の医療・看護・就職情報等を配信する。	40
②潜在看護職員再就業支援事業	未就業看護師を対象とし、再就業への不安を軽減し就業の促進を図るため、病院が開催する再就業支援研修の企画立案等を支援する。	700
③看護サマーセミナー	看護学生等に県内の病院等で看護現場の見学体験や交流会に参加してもらい、県内への関心を高め就業の参考としていただく。	733
④県外看護職員養成施設訪問	県内出身者が在学する県外の看護職員養成施設等（関西・中国地区等）を訪問し、鳥取県の看護情報や県内就業施設等をPRする。	358
合計		1,831